小田急線 秦野駅に副駅名がつきました
『出雲大社相模分祠』最寄駅

出雲大社相模分祠は、「関東のいずもさん」の愛称で七五三・初詣など地域の方々の節目を見守り神道文化の発信地として歩んできました。秦野駅副駅名看板の設置をきっかけに秦野駅をご利用の皆様に出雲大社相模分祠をより身近に感じて頂くと共に、初詣や年中行事の賑わいを通じて小田急沿線で生活する多くの人々に寄り添い地域の発展・観光に貢献します。

■創建

出雲大社相模分祠は、明治二十一年（西暦一八八八年）に島根県に鎮座する出雲大社第八十代国造・千家尊福公に請願し、秦野市平沢の累代の神職であり秦野煙草の祖と仰がれる草山貞胤翁が大国主大神の神徳を関東に広めるため勧請したのが始まりです。

■神道文化の発信地

出雲大社は相撲の神様ともゆかりが深く、初詣節分には伊勢ケ濱部屋による横綱照ノ富士や関取の迫力の賑わい行事を三十年以上にわたり開催（感染予防により現在一時中止）。出雲神楽の伝承や神道儀礼を通じて、人々のつながりや昔ながらの神まつりの姿を忘れず、どこか懐かしい日本の縁日を現代に伝えていきたい、そんな場所を目指しています。

■「秦野名水」湧水地

名水の里 秦野 丹沢山地と大磯（渋沢）丘陵に囲まれた秦野盆地は、神奈川県で唯一の盆地であり、「天然の水がめ」とも称され、豊富な地下水が市内のいたるところで湧き出ています。慶長年間より湧水する境内の「ゆずりの水」は、平成二十七年に環境省が行った、～名水百選三十周年記念～「名水百選」選抜総選挙の「おいしさがすばらしい名水部門」で全国一位にもなった環境省選定名水百選秦野盆地湧水群のひとつでもあり、多くの参拝者がお水取りに訪れる憩いの場となっております。（飲料可・保健所の調査を毎年実施）

■持続可能な環境を作る「千年の杜プロジェクト」

先祖より受け継がれてきた美しい日本の自然の姿を子々孫々まで持続可能な環境として守ることは、今に生きる私たちの責任です。その理念の下、出雲大社相模分祠は平成十九年に千年の杜・いのちの杜づくりを行いました。

境内西側に位置する「千年の杜」は、平成十九年に一万二千本植樹された「ふるさとの木によるふるさとの森」です。国の内外で「本物の森づくり」を続ける・故宮脇昭横浜国立大学名誉教授の指導のもと、照葉樹を中心に、日本古来の樹木が混植・密植されています。現在、市内各所に約八万本の植林を行い、地域一丸となって里山の環境づくりを推進しています。

出雲大社相模分祠は、小田急線秦野駅の副駅名に関する権利を取得し、令和４年 10 月 21 日より副駅名看板を設置しました。

令和五年 梅まつり

◇二月四日（立春）～二月末頃迄、秦野最大級の欅の樹林帯の中にある境内は、樹齢百年を超える梅の古木で囲まれます。春の息吹を感じ、梅花を眺めながらお過ごし下さい。期間中は境内で甘酒頒布。巫女が手作りで丁寧に作っております。そのほか紅梅提灯・吊るし雛やライトアップも実施。出雲大社相模分祠写真展も同時開催。

南はだの村 さくらまつり

令和五年三月二十五日～四月十六日の期間、境内において桜まつりを開催。限定御朱印・桜のライトアップやキッチンカー・出店で賑わう。

近くを通る秦野桜みちは約6.2㎞にわたる県内で一番長い桜並木道とされ、たくさんの花見客で賑わう。ぜひ車から降りて当社の桜まつりに足を運んでください。

―先祖供養は祖霊社で―

出雲大社相模分祠では、古くより神道による供養、祖霊祭祀を啓発している。出雲大社のご祭神「ダイコク様」は縁結だけでなく幽冥主宰大神として死後の世界を司る神様として伝承される。

日本では古来より神道文化の島国ではあるが、海外より多様な文化が習合され、とくに江戸幕府の政策により仏教の檀家制度が全国に広まった。それより以前から出雲大社では神道の供養を通して、庶民の葬式やお墓の問題に積極的に関わってきた。明治維新において、国家神道とは立場をわかち、神道の民間布教を通じて、神葬祭や埋葬の作法などを教導するに至った。

当分祠の傍らに鎮座する祖霊社は、日本人のご先祖様の御霊をお祀りし、大神様の御傍で供養するものである。

―納骨堂の利用法―

当社の信徒・崇敬者の方ならどなたでもご利用頂けます。実家が仏教でも、新たに神式に改めることも可能です。

納骨堂にご遺骨を安置して、鎮魂・供養を日々ご奉仕します。祖霊社のお預かり期間は原則として一年以上三十三年までとなります。

弔い上げの際には、秦野市渋沢丘陵にある神道墓地に永代供養し、秦野の里山自然に還ります。

のちの管理料などの不安・問題も解消できます。

たくさんの方々の祈りを集める祖霊社で安心の供養ができます。

普段よりお参りに来られる神社で、初詣・季節のお参りの折にご一緒にお参りすることができます。

―祖霊社の神事―

神葬祭・五十日祭（法要）・一年祭・水子供養・お盆・お彼岸供養・埋葬・永代供養・墓じまい等。

ご相談お問合せは出雲大社相模分祠まで（要予約）神事後の直会（会食）も隣接する出雲記念館で出来ます。

祖霊社で斎行することも御自宅、霊園への出張祭典も可能です。

みたままつりのご案内

祖霊社にて、毎月第一日曜日午後三時より合同のみたままつりを斎行しております（参加無料）。

神楽をあげて祭詞を奏上する中、御参列の方のご先祖様・愛する故人の御名前を一人ずつお読み上げして丁寧に供養致します。

渋沢丘陵にある神道墓地　永代供養墓

納骨堂・神道墓地の永代供養料
永代供養料　三十三万円